



◎ 理事会ニュース(30年度-7)

理事会ニュース(30年度-7)

日 時	: 平成30年11月20日 (火) 12:00~16:10
場 所	: 日本外科学会事務所会議室
出席者	: 理事長 ; 森 正樹 副理事長 ; 渡邊昌彦 理 事 ; 池田徳彦, 雉冰章彦, 海野倫明, 大木隆生, 奥村明之進, 小澤壯治, 小野稔, 越永従道, 小寺泰弘, 佐田尚宏, 田口智章, 伊達洋至, 戸井雅和, 中村清吾, 中村雅史, 馬場秀夫, 平野聰, 藤原俊義
陪席者	: 監 事 ; 上本伸二, 柳野正人, 前原喜彦 : 会 頭 ; 土岐祐一郎 次期会頭 ; 北川雄光 次々期会頭 ; 松原久裕 前会頭 ; 國土典宏 幹 事 ; 水島恒和, 小林省吾, 田川哲三, 隅元雄介, 小坂愉賢, 江口英利, 高橋 剛, 尾原秀明, 篠田昌宏 アドバイザー ; 高田和男
議 題	: 第1号議案 次年度役員等選任の件 第2号議案 各種委員会中間報告の件 第3号議案 本年度外科専門医認定試験合否判定の件 第4号議案 本年度外科専門医更新および特例更新ならびに移行認定の件 第5号議案 本年度認定登録医更新の件 第6号議案 本年度外科専門医制度修練施設指定の件 第7号議案 次年度収支予算書（案）および事業計画書（案）の件 第8号議案 入会および休会ならびに復会に関する件 第9号議案 その他

役員・代議員等選任規則第14条および定期学術集会規則第5条に従い、森理事長が1名の幹事を追加委嘱。

第1号議案 次年度役員等選任の件

次々期会頭の立候補届出期間を決議。

→平成31年1月15日 (火) ~25日 (金；午後5時必着)

第2号議案 各種委員会中間報告の件

1-1. 第119回定期学術集会（土岐会頭）：

演題の採否を審査中。

1-2. 第120回定期学術集会／第120回記念事業準備委員会（北川次期会頭）：

1) 第120回定期学術集会：

11月13日にプログラム委員会を開催。

2) 第120回記念事業：

記念事業の予算を計上済み。

記念誌の編纂委託業者として編集家族社を決議。

2. 学術委員会（中村（雅）理事）

1) 日本医学会連合からの依頼：

内閣官房健康・医療戦略室の「健康寿命の延伸に必要な取組み」の意見照会に対して回答済み。

2) 日本臨床化学会からの依頼：

「血清アルカリホスファターゼ (ALP) 常用基準法改定」の意見照会に対して回答済み。

3) 「藤原賞」受賞候補者推薦：

候補者を募集中 (12/5〆切)。

3. 国際委員会（大木理事）
 - 1) 米国外科学会（ACS）：
来年度の出席旅費給付者を募集中（1/31〆切）。
 - 2) International Surgical Training Program (ISTP)：
来年度の候補者を募集中（1/31〆切）。
 - 3) ドイツ外科学会（GSS）：
来年のジョイントセッションの演者を選考中。
 - 4) Academic Surgical Congress (ASC)：
来年2月5日から7日に開催。
高田直樹正会員（東京慈恵会医科大学）がベストポスターに選出。
4. 日本医学会／日本医学会連合（森理事長）
特段の報告事項なし。
 - 4-1. 領域横断的な肥満症対策の推進に向けたWG（松原次々期会頭）
本学会賛同の「[神戸宣言2018](#)」を宣言済み。
 - 4-2. 日本医学雑誌編集者会議／日本医学会分科会利益相反会議（小澤理事）
11月6日に「医学研究公表のためのコンプライアンス」をテーマに合同シンポジウムを開催。
5. 外科医労働環境改善委員会（馬場理事）
10月30日に本年度第2回委員会を開催（厚生労働行政推進調査事業「外科領域における抜本的なタスクシフティングの手法についての研究」と合同開催）。
 - 1) 特定行為に係る看護師の研修制度の見直し：
医道審議会保健師助産師看護師分科会の看護師特定行為・研修部会に「外科術後管理領域に必要な特定行為研修のパッケージ化」の素案の提出を決議。
 - 2) 各施設におけるタスクシフティングの現状調査：
12月中にNCDシステムを利用したアンケート調査の実施を決議。
 - 3) 委員追加：
山内英子正会員（聖路加国際病院）への委嘱を決議。
 - 4) 日本医学会連合のフォーラム：
12月1日に「“安全で質の高い医療”と“医師の健康確保”の両立をめざして」のテーマで開催予定。
- 5-1. 非常勤麻酔科医アンケート（大木理事）
日本麻醉科学会が非常勤麻酔担当医に関するアンケート調査を実施中。
6. 専門医認定委員会／予備試験委員会（平野理事）
<第3号議案 本年度外科専門医認定試験合否判定の件>
<第4号議案 本年度外科専門医更新および特例更新ならびに移行認定の件>
<第5号議案 本年度認定登録医更新の件>
11月15日に本年度第3回委員会を開催。
 - 1) 認定試験（面接試験）の判定：
申請者；832名（うち9名は受験の意思なしと判断）
受験者；817名（11月4日、於・京王プラザホテル）
合格者；817名 →決議
 - 2) 外科専門医更新審査の判定：
対象者；5,412名
申請者；5,017名
判定結果を決議。
①通常の更新；2,671名
②サブスペシャルティ専門医による期限延長；581名
③サブスペシャルティ専門医による同時更新；各サブスペシャルティの判定次第
④認定登録医の登録；227名
 - 3) 外科専門医特例更新審査の判定：
対象者；347名
申請者；94名
可；（外科専門医）44名／（認定登録医）50名 →決議
 - 4) 外科専門医移行審査の判定：
申請者；61名
可；61名 →決議
 - 5) 認定登録医更新審査の判定：
対象者；681名
申請者；417名
可；416名 →決議
 - 6) 認定登録医特例更新審査の判定：
対象者；195名
申請者；36名
可；35名 →決議
 - 7) 日本外科学会雑誌の臨時増刊号：
臨時増刊号（外科専門医制度による各種資格業務に関するお知らせ）の来年からの廃止を決議。
 - 8) 新専門医制度における外科専門医更新：
日本専門医機構と継続審議中。
7. 指定施設指定委員会／指導医選定委員会（越永理事）

<第6号議案 本年度外科専門医制度修練施設指定の件>

- 1) 指導医選定の判定：
1名を追加で可とする判定を決議。
- 2) 指定施設指定の判定：
申請；146施設
可；146施設 →決議（有効期間3年）
- 3) 関連施設指定の判定：
申請；1,010施設
可；1,009施設 →決議（有効期間1年）
8. 外傷外科医養成研修実施委員会（平野理事）
10月10日に本年度第2回委員会を開催し、講習の受講者を選定。
9. 2020年東京オリンピック・パラリンピックに係る救急災害医療体制検討合同委員会（平野理事）
10月12日に第7回委員会を開催。
本学会担当の院内MCI（多数傷病者事案）WGの実務担当者として、村上壯一正会員（北海道大学）への委嘱を決議。
10. 専門医制度委員会（小寺理事）
 - 1) 医道審議会医師分科会医師専門研修部会：
厚生労働大臣の意見招請に回答済み。
 - 2) 専攻医登録：
日本専門医機構で来年度の専攻医登録（一次登録）を受付中（11/21〆切）。
 - 3) 新専門医制度に対応したWebシステム：
追加開発の予算を計上済み。
 - 4) 新専門医制度における最低手術経験数WG：
16名の委員の委嘱を決議。
- 10-1. 経験目標に関するQ&A作成WG（池田理事）
16名の委員の委嘱を決議。
11. 日本専門医機構（池田理事）
 - 1) 四病院団体協議会の提言：
新専門医制度の全面見直しを求める提言あり。
 - 2) サブスペシャルティ：
サブスペシャルティ領域検討委員会で諸々の審査中。
12. 将来計画委員会（森理事長）
5つのWGに分かれて活動中。
 - 12-1. 「外科専門医のインセンティブ」WG（碓氷理事）
10月12日に第1回WGを開催。
指定／関連施設の施設長を対象に「外科医に対する特別手当アンケート」の実施を決議。
 - 12-2. 「訴訟対策」WG（平野理事）
外科版の無過失補償制度の創設に向けて種々の情報を収集中。
 - 12-3. 「学術集会の在り方」WG（中村（雅）理事）
近々に各サブスペシャルティ学会の理事長と協議予定。
 - 12-4. 「国際化推進」WG（大木理事）
インド、およびアフリカ諸国（特にケニア）との交流を目指して、情報を収集中。
 - 12-5. 「AIの活用」WG（藤原理事）
本学会の臨床研究助成を受けて「ナショナルビックデータを用いた新専門医制度の地域外科医療に及ぼす影響の評価と人工知能（AI）を用いた適正医師配置シミュレーションプラットフォームの確立」の研究を開始。
日本メディカルAI学会の浜本隆二代表理事（国立がん研究センター）、NCDの隅丸拓先生（東京大学）、黒田新士正会員（岡山大学）への追加委嘱を決議。
13. 臨床研究推進委員会／利益相反委員会（藤原理事）
10月30日に本年度第2回委員会を開催。
 - 1) NCDデータを活用した臨床研究助成：
研究課題の推薦を決議。
 - 2) 臨床研究セミナー：
第21回（11/24開催）のプログラムを一部変更。
第22回（4/20開催）のプログラムを決議。
第23回（平成31年度秋季）からのリニューアルに向けて継続審議中。
 - 3) 「外科研究の利益相反に関する指針」の件
「日本医学会COI管理ガイドライン並びに診療ガイドライン策定参加資格基準ガイドランス」に併せて、変更作業中。
14. 教育委員会（大木理事）
11月7日に本年度第3回委員会を開催。
 - 1) 卒後教育セミナー：
第96回のプログラムと受講管理方法を決議。
日程；平成31年11月中
場所；高知市

- 世話人；花崎和弘委員（第81回日本臨床外科学会総会会長）
テーマ；「知っておくべきサブスペシャルティ領域別トレーニングプログラム」
- 2) 生涯教育セミナー：
リニューアルに向けて継続審議中。
 - 3) ビデオライブラリー：
長期保存に適したメディア形式によるマスターデータの管理を決議。
 - 4) 日本における外科研修の現状に関する全国アンケート調査：
論文化／学会発表の準備中。
 - 5) ASSETコース：
本学会のホームページでの周知協力を決議。
15. E-learning委員会（奥村理事）
1コンテンツあたりの受講料を決議（会員；5千円、非会員；1万円）。
対応中。
16. 情報・広報委員会（田口理事）
11月5日に本年度第3回委員会を開催。
 - 1) 会員管理システム：
委託業者の選定作業の一旦凍結を決議。
 - 2) メールマガジン：
来年からメールニュース形式への切替を決議。
 - 3) アンケート依頼：
AMED事業「患者・消費者向けの医薬品等情報の提供のあり方に関する研究」からの依頼に対応中。
 - 4) 第30回日本医学会総会2019中部の分科会特別展示：
対応中。
17. NCD連絡委員会（池田理事）
特段の報告事項なし。
18. 保険診療委員会／外保連（越永理事）
 - 1) 外保連手術試案における主学会変更：
外保連の手術委員会で承認済み。
 - 2) 外保連の記者懇談会：
11月20日に「30年度診療報酬改定の検証と32年度診療報酬改定に向けて／ロボット支援手術について」のテーマで開催予定。
19. 男女共同参画委員会（中村（清）理事）
10月9日に本年度第1回委員会を開催。
 - 1) 第119回定期学術集会の特別企画：
特別企画「女性外科医のロールモデル」の応募演題の採否を決定。
 - 2) 日本外科学会雑誌「理想の男女共同参画を目指して」：
第121巻の6名の執筆者を決定。
 - 3) 女性医師の継続就労を目的とした医学部・医科大学附属病院アンケート：
来年度中に第2回目を実施予定。
 - 4) 女性医師支援担当者連絡会：
12月9日に開催予定。
20. 医学用語委員会（藤原理事）
特段の報告事項なし。
21. 邦文誌編集委員会（小澤理事）
10月12日に本年度第2回委員会を開催。
第121巻第1号までの特集企画などを決定。
22. 英文誌編集委員会（海野理事）
発刊50年にあたる2020年のvol.50-1に、各領域の若手のReviewを掲載予定。
23. Case Report誌編集委員会（碓氷理事）
 - 1) 編集状況（11月初め時点）：
年間投稿数；339編 採用率；41.8%
 - 2) Publishing Agreement：
Editor-in Chiefの交代に伴い確認中。
 - 3) 優秀論文の選定：
選定中。
 - 4) Reviewer：
リストを更新中。
 - 5) 同名雑誌：
先方に抗議済み。
 - 6) 委員追加：
阿部知伸正会員（群馬大学）への追加委嘱を決議。
 - 7) アメリカ医師会（AMA）・日本医師会（JMA）共同シンポジウム：
11月2日に「国際展開を目指すAMA・JMAの新たなジャーナル」のテーマで開催。
24. 医療安全管理委員会（戸井理事）

- 1) 高難度新規医療技術の導入に当たっての医療安全に関する基本的な考え方：
[高難度新規医療技術該当リストの更新を決議。](#)
- 2) 日本医療安全調査機構のセンター調査：
適宜対応中。
- 24-1. 日本医療安全調査機構（森理事長）
10月30日に臨時社員総会／臨時理事会を開催。
25. CST推進委員会（伊達理事）
 - 1) **要望書**：
厚生労働省の「実践的な手術手技向上研修事業」の予算獲得に向けた支援活動を決議。
 - 2) 第119回定期学術集会の合同企画：
ワークショップ「外科領域における文献使用の現状と展望」のプログラムを決議。
26. 総務委員会（奥村理事）
 - 1) 事務局：
来年度の職員俸給などの予算を計上済み。
 - 2) 外科系共通の会員カード：
サブスペシャルティ学会と協議予定。
 - 3) 事務所移転：
継続審議中。
27. 定款委員会（渡邊副理事長）
特段の報告事項なし。
28. 選挙管理・選挙制度検討委員会（田口理事）
特段の報告事項なし。
29. 倫理委員会（小野理事）
11月15日に本年度第2回委員会を開催。
「日本外科学会学術集会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」の文言修正と、来年度以降の運用方針を決議。
- 29-1. 調査委員会（小野理事）
11月15日に開催し、今後の調査方針を確認。
30. 日本医療機能評価機構（事務局）
特段の報告事項なし。

第7号議案 次年度収支予算書（案）および事業計画書（案）の件（財務委員会報告：佐田理事）

- 11月8日に本年度第1回委員会を開催。
1. 公益目的支出計画の実施完了：
内閣総理大臣より計画完了の通知あり。
 2. 次年度収支予算（案）：
予算原案の方針を概ね了承。
 3. 財産目録の使用目的変更：
変更を決議。
 4. 事務所移転：
賃貸料の目安を総務委員会に答申済み。
 5. 日本外科学会雑誌の年間購読料：
値下げ（7千円→6千100円）を決議。
 6. 会費値上げ：
消費税率の引上げに伴う値上げを、定時社員総会に提案する旨を決議。
 7. 次年度事業計画書（案）：
内容を確認中。

第8号議案 入会および休会ならびに復会の件

入会申請者全員を正会員とする旨を決議。
休会申請者全員の休会を認める旨を決議。
復会申請者全員の復会を認める旨を決議。

第9号議案 その他

1. 日本Acute Care Surgery学会からの委員推薦依頼：
2022年の“World Trauma Congress”の準備委員に、本学会から2名の推薦を決議（人選中）。
2. 次回（第8回）開催予定：
平成31年1月29日（火）12:00～16:00
場所：日本外科学会事務所会議室

[↑ ページのトップへ戻る](#)

[トップページ](#) | [お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#) | [English](#) | [推奨環境](#)

Copyright ©2021 Japan Surgical Society All Rights Reserved.



Japan Surgical Society
一般社団法人 日本外科学会